



麻布幼稚園だより

令和4年3月号
港区立麻布幼稚園
園長 酒井 正美

明るく温かな日差しに、春の着実な訪れが感じられるようになりました。寒さの中じっくりと準備をしていた沈丁花の蕾が色付き始め、修了式・学年末が近いことを知らせてくれています。

先日は、「こども会」へのご協力、ご参観をありがとうございました。「みんなの前で大きな声を出していて驚きました。」「学級の友達と楽しそうにしている姿に成長を感じました。」など、たくさんの感想をいただきました。保護者の皆様が、お子さんや学級・学年の取組を温かく見守り、成長した姿をしっかりと見とっていただいていることを感じました。お家の方に観ていただけたこと、頑張ったことや楽しかったことを共有してもらえたことで、子供たちは心満たされ、自信へとつながったことでしょう。

2月の誕生会は、年中組が司会をしてくれました。1月の誕生会では、年長組が司会の仕方を教えてくれて、一緒に司会をしていてくれました。緊張しながらも頑張る年中児はもちろん、優しく見守る年長児の様子は何とも微笑ましいものでした。

今年度も、感染症への対応を考えながら過ごした1年でした。ですが、日々力強く成長する子供たちを前に、大切にしたいことは何か、どうすればできるのか、と考え工夫をし、前へと進んできた1年でもありました。PTA役員の皆様をはじめ、保護者の皆様には、いつも柔軟に協力をしていただき本当に有難いことでした。

「人・物・こと」に関わり、様々な体験を通して、確かな成長をした子供たち。もう少しで、一つ上の学年になることをとても楽しみにしています。成長した喜び、張り切る気持ちを大切に、修了式・学年末を迎え、自信をもって次へと進めるように支えたいと思います。

保護者、地域の皆様には、今年度の麻布幼稚園の教育活動にご理解・ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

